

報道関係者 各位

## 日本有数の陶磁の町 佐賀県有田町で留学生インターンシップ 伝統産業の町の地域活性化を目指し 友好協定締結後初めての実施

2019年10月に佐賀県有田町とAPUが友好協定を締結してから初めて、APUに在籍する4ヵ国（ネパール、モザンビーク、インド、インドネシア）4名の学生が2月18日（木）から3月1日（月）のおよそ2週間、有田町に滞在し、町内のインターンシップ派遣先で就業体験を行います。

友好協定締結後、双方で国際的に活躍できる人材育成や、有田町の地域活性化を目指したいという考えのもと、検討を進めてきました。今回は学生が、有田焼の原料から、陶土作り、製型、窯元などで陶磁器づくりの過程を学び、また視察を通じて、有田町をより深く知ることによって、同地域が持続可能な発展を遂げるために、既存の産業基盤にとらわれない新しいまちづくり、伝統産業の将来像を、留学生と町と一緒に考えてみるきっかけにしています。感染予防対策を徹底し、参加する学生はいずれも日本在住の留学生で、インターンシップ実施2週間前からの検温・体調管理を経て、現地に向かいます。

### ■スケジュール

- 2月18日（木）開講式（町長挨拶、参加者紹介、インターンシップ先紹介）  
町内視察（泉山磁石場、田島商店、山辰製型所、源右衛門窯）
- 2月19日（金）町内視察（佐賀県陶磁器工業協同組合、有田焼工業協同組合、柿右衛門窯、田清窯、梅崎生地など）
- 2月20日（土）レンタル自転車で町内視察（陶山神社、トンバイ堀の裏通り、大公孫樹）ろくろ体験（ろくろ座）
- 2月21日（日）町内視察（岳の棚田、竜門ダム、有田ダム、アリタセラ、有田ポーセリンパーク）  
着物でありたさんぽ（有田館、旧田代家西洋館、有田陶磁美術館、小路庵など）
- 2月22日（月）インターンシップ派遣先での就業体験（派遣先は以下参照）  
| （5日間就業）
- 2月26日（金）インターンシップ最終日
- 2月27日（土）休日
- 2月28日（日）休日
- 3月1日（月）修了式（町長挨拶、参加者活動報告、インターンシップ先からの講評、修了証授与、記念撮影）

### ■インターンシップ派遣先

一般社団法人 有田観光協会  
株式会社 有田まちづくり公社  
株式会社 キハラ（陶磁器販売商社）  
株式会社 百田陶園（陶磁器販売商社）

### ■就業体験内容

観光Webの発信業務（取材・作成）  
観光情報の翻訳業務  
国内外事業者に対する有田焼のマーケティングコンサル業務  
地域外から来訪を促進する観光販促企画業務  
販売促進のための企画提案  
海外事業の展開サポート

### インターンシップ実施中は、感染予防のために参加学生へ以下を徹底します。

- (1) 3密をさける（宿泊施設内を含むソーシャルディスタンスの確保、食事会など飛沫拡散につながることは行わない）
- (2) 手洗い・うがいの徹底
- (3) 外出時や複数人の行動の際のマスク着用
- (4) 毎日の検温・体調管理（体調チェックシートにて管理）
- (5) COCOA（厚生労働省接触確認アプリ）アプリダウンロード
- (6) 体調不良時の大学への連絡・相談ならびに教職員による定期巡回

※APUのBCPによる判断の他、学生派遣先（自治体・機関等）の感染状況により、受入先との協議の上で、急遽実施の中止判断を行うこともあります。